

何をしてもいい。何もしなくてもいい。 きみは、きみのままでいい。

いまを生きるすべての子どもと、かつて子どもだった大人に贈る、 生きる力を育む“じかん”

「ゆめパ」は子どもたちみんなの遊び場。約1万㎡の広大な敷地には、子どもたちの「やってみたい」がたくさん詰まっています。手作りの遊具で思いっきり遊ぶ子どもたち。一緒にどろんこになっている親子。小さな子どもを連れた自主保育のグループ。ゆめパにはいつも子どもと子どもに関わる大人が集っています。

ゆめパの一角には「フリースペースえん」があり、学校に行っていない子どもたちが自分の「好き」をあたためています。安心して、ありのままの自分で過ごせる場所で、虫や鳥を観察したり、木工細工に熱中したり、ゴロゴロ休息したり。でも、時には学校や勉強のことが気になる子も…。新しい春を前に、一人の子が自身の将来を考え始め――。

家庭でもない、学校でもない、第3の子どもの居場所を公設民営で運営している先進的なモデルとして、全国の自治体から注目を集めるゆめパの日々を3年にわたり撮影したのは、『さとにきたらええやん』の重江良樹監督。遊ぶこと、学ぶこと、休息すること、人と共にあること。その輝きも揺らぎも、子どもたちのかけがえのない“じかん”はきっと大人たちにも大切なものを思い起こさせてくれることでしょう。

子どもも大人もみんなが作り手となって生み出される「居場所の力」と、時に悩みながらも、自ら考え歩もうとする「子どもの力」を描き出したドキュメンタリー。



■日時

9月18日(月・祝) *開場は上映の20分前

■午前の部 (10:20開演 定員40名)

親子ペアチケットをご用意!

靴を脱いで上られるお部屋での上映です。

- ・親子ペア(大人1人+子ども1人)1,000円
- ・一般(高校生以上) 800円
- ・子ども(小~中学生) 500円

*未就学のお子さまのご入場はご相談ください。

■午後の部 (13:50開演 定員50名)

上映後、夢パーク前所長で、認定NPO法人フリースペースたまりば理事長・西野博之さんのアフタートークがあります。

- ・一般(高校生以上) 1,000円
- ・子ども(小~中学生) 500円

*未就学のお子さまのご入場はご相談ください。

■会場

東京第一友の家

豊島区西池袋2-20-11

池袋駅徒歩8~10分、
目白駅徒歩10分。
自由学園明日館の向かいです。



(主催/東京第一友の会・有志の会 後援/東京第一友の会)

■お申込み・お問い合わせ

申し込みフォームよりご予約下さい

(<https://onl.la/Bv8JszW>)

お問い合わせ ...daiichiosanago@gmail.com

*件名に「ゆめパのじかん・上映会」とお書きください

■午後の部 アフタートーク



西野博之氏

にしのひろゆき:認定NPO法人フリースペースたまりば理事長。川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん他、各事業総合アドバイザー。1986年より不登校児童・生徒や若者の居場所づくりに関わり、91年川崎市にフリースペースたまりばを開設。03年7月にオープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設し代表に。06年4月~21年3月まで、同パーク所長も務めた。

チケット予約は
こちらから



「川崎市子ども夢パーク」とは

神奈川県川崎市高津区にある子どものための遊び場。2000年に制定された「川崎市子どもの権利に関する条例」をもとに市民参画で作られた。工場跡地を利用した約1万㎡の広大な敷地には、プレーパークエリア、音楽スタジオや創作スペース、ゴロゴロ過ごせる部屋のほか、学校に行っていない子どもたちのための「フリースペースえん」が開設されている。乳幼児から高校生くらいまで、幅広い年齢の子どもが利用している。 yumepark.net

